

3/12 (日) 歴史講演会

生涯学習館で、「歴史講演会」が開催されました。これは、郷土の歴史や文化財に対する理解を深めるため、市と文化財愛護協会の共催で、毎年開催しているものです。

今回は、「矢板市の古代～堀越遺跡ってどんな遺跡?～」と題し、県立博物館学芸嘱託員の川又隆一郎氏に講演していただきました。東泉にある「堀越遺跡」は、昭和62年から平成3年に発掘調査された県指定文化財で、川又氏からは「堀越遺跡は、地域の貴重な文化的遺産であり、後世に守り伝えていくべき」との話がありました。



3/12 (日) 空手道セミナー

農業者トレーニングセンターで、地域おこし協力隊の神崎裕樹さんによる「集まれ! 那須エリア空手道セミナー」が開かれ、那須地域から約50人の子どもたちが参加しました。これは、スポーツツーリズムを任務とする神崎さんが特技とする空手道を通して、さまざまな流派、道場の人たちが矢板で交流を深めてほしいとの思いから開催したものです。

参加した子どもたちは「ほかの流派の人たちと練習することで、良い刺激を受けた」と感想を話してくれました。



3/25 (土) 中学生海外派遣報告会

文化会館小ホールで、「中学生海外派遣事業帰国報告会」が開催されました。これは、1月6日(金)～13日(金)に実施した「中学生海外派遣事業」に参加した生徒たちが自ら体験し、学んだことなどを報告するものです。

ホームステイ先や学校訪問などで体験したことについて、生徒たちは、写真を交えながら発表し「学校では、おやつ休憩があったり、ピアスが生徒の個性として認められていたりするなど、文化・習慣の違いを感じる貴重な体験ができた」と振り返りました。



4/1 (土) 消防団・辞令交付式

文化会館小ホールで、市消防団の辞令交付式が行われました。幹部団員の辞令交付に続き、今年は新たに17人に入団辞令を交付しました。式典後、矢板消防署・齋藤副署長から、東日本大震災の体験を交えながら、災害時の消防団を中核とした地域コミュニティによる防災力の重要性について、話がありました。

その後は、外に場所を移し、消防署員指導の下、敬礼や行進などの礼式を学び、続けて新入団員が内川沿いで実際の機材を使った初めての放水訓練を実践しました。



4/1 (土) 記念館・ライトアップ

矢板武記念館で、4月1日(土)～16日(日)にかけて、樹齢約180年を超えるシダレザクラを、夜も楽しめるよう、ライトアップが行われました。市内外から訪れた方は、昼と夜、違った表情を魅せるシダレザクラの優雅な姿を楽しみました。

また、4月1日(土)には、お茶会やお琴の演奏、生け花の展示でおもてなしをする「観桜会」も開かれました。

ライトアップ期間中の来館者数 2,191人



4/6 (木) 矢高レシピ集完成

矢板高校で、「チーム☆道の駅」考案の調理法を掲載したレシピ集の譲渡式が行われました。これは、道の駅開所以来、矢板産の農産物を使用したレシピ提供に協力している「チーム☆道の駅」に対し感謝を込めて、(株)フィデスが企画・提案し、道の駅やいた農産物直売所組合が出版に係る費用の全面的な支援を行い完成したものです。

レシピ集を受け取った中村班長は「先輩たちが試作を重ね作り上げたレシピが載っているので、重みを感じる。矢板の魅力が伝わればうれしい」と話してくれました。



栄養食料科「チーム☆道の駅」が2010年～今までに考案した約1,100種のレシピの中から厳選した250種を掲載したレシピ集を掲げる「チーム☆道の駅」の中村班長(左)と福田副班長(右)

▲(前列左から)
・矢板高校 菅野校長
・直売所元組合長 根本氏
(後列左から)
・矢板高校 小太刀教諭
・矢板高校 石川教諭
・直売所副組合長 東泉氏
・(株)フィデス 関本氏

4/9 (日) 木幡神社・春の例大祭

木幡神社で、「春季例大祭」が開かれました。このお祭りで執り行われる「太々神楽」は、五穀豊穡、家内安全を祈願して奉納される舞で、市の無形民俗文化財になっており、氏子らでつくる地元保存会のメンバーによって、面と衣装が異なる13の舞が納められました。訪れた人たちも迫力ある舞に見入っているようでした。

また、奉納の間には、くじの入った餅まきも行われ、多くの人たちが縁起物にあやかろうと手を伸ばし、にぎわいを見せました。



4/9 (日) はしか地蔵尊縁日

御前原城址公園で、中地区育成会・氏子の方たちを中心に「はしか地蔵尊縁日」が開催されました。はしか地蔵は、はしかが不治の病だった時代に、「この地蔵の御身を削った粉を飲ませると、たちまちはしかが治る」という言い伝えから、長年の間に顔や胸などが削り取られて今の姿になったとされています。

当日はあいにくの天気でしたが、模擬店やよさこいなどの催しが行われ、訪れた人たちは、園内の満開のサクラに囲まれながら、恒例のお祭りを楽しんでいました。

